

「City・Simploステップアップファンド」第2号案件に投資

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）と大阪信用保証協会（本店 大阪市、理事長 津組 修）、信金キャピタル株式会社（本社 東京都中央区、代表取締役社長 井筒 圭亮）が共同で設立した「City・Simploステップアップファンド」は、令和3年12月28日に第2号案件として寿屋清涼食品株式会社に対して投資を行いました。

本ファンドは、経営改善に取り組みつつ次の成長に向けた資金を必要とする企業や、今後の成長が期待される創業まもない企業への支援を通じ、大阪経済の活性化に貢献することを目的としています。

このたび投資先となった同社は、清涼飲料水の製造を長年行っており、清涼飲料水の中でも、ラムネやシャンメリーなど炭酸飲料の製造を得意としています。同社の特徴は、受注先からの依頼にもとづき、商品企画から製造までのプロセスを自社内で一貫して行っていることです。その特徴を生かし、国内の大手飲食店から人気商品のOEM生産の委託を受ける一方で、商社を通して中国・アメリカ・ヨーロッパなど海外向けの商品開発にも積極的に取り組むなど、今後の成長が十分に見込める企業であることから、同社のさらなる発展を後押しすべく、本ファンドによる投資を決定しました。

当金庫は今後とも、地域金融機関として、多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするとともに、中小・零細事業者の課題解決と円滑な金融仲介機能の発揮に取り組み、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【投資案件の概要】

| | |
|-------|-----------------|
| 会社名 | 寿屋清涼食品 株式会社 |
| 代表者 | 松山 博正 |
| 所在地 | 大阪府柏原市本郷3丁目8-38 |
| 事業内容 | 清涼飲料水の製造販売 |
| 投資実行日 | 令和3年12月28日 |
| 投資金額 | 6,000万円 |

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

